

一月のことば

明けましておめでとう、ございます。このお正月は、私たちの心を騒がせるニュースが立て続けに報じられました。能登半島を中心に起きた地震により、避難生活を余儀なくされている方々や、この地震とそして航空機事故により、家族を亡くされた方々の苦しみはどれほどのものだろうかと、心を痛めつつ、神様に慰めを祈るものであります。聖書は「心を騒がせるな。神を信じなさい。そしてわたしをも信じなさい」と語ります。大きな災害、痛ましい事故。心が騒ぎます。喜びにあふれた新年のスタートとは言えません。しかしよく考えてみるならば、人の歩みというのは、たとえ新年であろうがクリスマスであろうが、自ら追ってくる課題や悩みというのと、いつも付き合っているものが騒いでいるものだと考えるでしょう。言ってみればいつも心が騒いでいる私たちには、心を騒がせなくていい。わたしを信じなさい。わたしが居るのだから安心なさい。そう語りかけてくださっているに、どつしりと構えて、心を騒がせることなく、白百合幼稚園の新たな年歩みをお守りと祝福が豊かにありますようにお祈りいたします。

『心を騒がせるな。神を信じなさい。そしてわたしをも信じなさい。』(聖書)

◎一月の保育目標

『新しい年』くよろしくね
【聖句】「あなたがたも、互いに、愛し合いなさい」

- ↑冬の生活習慣を身につける。
- ↑友達と協力し、アイデアを出し合い、工夫して遊びを充実させる。
- ↑互いの違いを認めつつ、助け合える喜びを感じる。
- ↑冬休みに経験した楽しい事を話し合う。
- ↑お正月の遊びを通して日本の伝承遊びを楽しむ。
- ↑あいさつをきちんとする。
- ↑冬の自然現象に目を向ける。(雪・氷・風・雲・霜など)
- ↑カルタ、トランプ、双六、百人一首などの遊びを通じて文字や数字に興味を持つ。

◎一月の行事予定

- 九日(火) 三学期始業式・マラソンはじまり
- 十日(水) ぜんざいパーティー
- 十二日(金) 工作教室
- 十六日(火) 親子茶道教室 於 柳家二階和室
- 十八日(木) おはなしクラブさん来訪日
- 二十四日(水) お誕生日会
- 二十六日(金) キ保連巡回保護者会(於 夏島幼稚園 15時)
- 三十一日(水) 避難訓練(火災想定)

◎第三学期の行事予定

- 英語教室 十七日
- 体操教室 二十二日
- 絵画教室 二六日
- お琴教室 二五日
- 豆まき 二月二日(金)
- 生活発表会 二月十六日(金)
- おひなまつり会 三月二日(金)
- お別れ遠足 三月五日(火)
- 第75回保育証書授与式 三月十五日(金)

◎おたんじょうび おめでとう (一月)

- 二四日 くどう いつき くん (6歳)

◎十二月の行事報

☆19日(火)、杵築ライオンズクラブのサンタさんとトナカイさんが、白百合幼稚園のよい子のお友だちのところに来てくれました。一人ずつサンタさんから手渡されるプレゼントに皆大喜びでした。サンタさん、ありがとう！

☆20日(水)、お家の方をお迎えして第2学期の終業式ならびにクリスマス礼拝、クリスマス祝会を開催することができました。クリスマス礼拝の後、トーンチャイムやハンドベルの演奏、聖劇『イエスさまのお誕生』を演じ切ることができました。今年は人数が少なく聖劇がどうなることかと思いましたが、声も大きく堂々と大変立派に体現することができました。感謝！親子のプレゼント交換を楽しんだ後は、リリーのおばちゃん、カドフラワーさん、教会、幼稚園から、袋に入りきれない程のたくさんのプレゼントをいただき、みんなのうれしいクリスマスを祝うことができました。

☆25日(月)、『クリスマス讃美礼拝』には白百合幼稚園を完えて、卒園児、そのご家族やお友達が集まり、イエス様のお誕生日をみんなでお祝いすることが出来ました。タイムでは、ピング大会やアコーディオン演奏、焼き芋会(真っ黒焦げ)もありとても盛会でした。懐かしい友との再会があつという間に過ぎてしまひ、話が尽きない中、園歌を歌って終わりました。讃美礼拝では、卒園児たちが幼い頃の讃美歌を忘れずよく覚えており『あなたの若い日にあなたのつくり主を覚えよ』の聖句を改めて思わされる日となりました。感謝！

◎クリスマス献金(合計22,300円)

送金先・能登半島地震 義援金
子どもたちが、市役所にお届けに行きます。

♪讃美歌『いちねんじゅうは あなたのし』
一、いちねんじゅうは あなたのし はるのあきも なつこのひも
二、いちねんじゅうは みなうれし あきのゆうも ふゆのよも



『サンタさん、トナカイ君 ありがとう！』 2023. 12. 19